
魔法少女リリカルなのは～孤高の狼～

キリト

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法少女リリカルなのは〜孤高の狼〜

【Nコード】

N5420N

【作者名】

キリト

【あらすじ】

いきなり魔法少女リリカルなのはの世界へ
まあ死なない程度で
生きていこうと思う。

かれの瞳には何が映るのか

ってかんじにしたいと
思うboy作者

No.0 (前書き)

やっちゃたかんがMAX
しかし後悔はしてない。
まあとりあえず週末に
投稿できるように頑張ります。

それでは
始まり始まり〜

No 10

俺の名前はカイト・カルヴィナ・ランクス。

まあ俗にいう転生者だ

子供を庇って車に跳ねられて死んだはずなのだけれど次ぎに目を覚
ますと赤ん坊だった

でも神様のミスなどで

しんだわけじゃないので

俺TUEEEEEみたいな能力は

ハッキリといつてない

まあこの世界は俺が

知っている「魔法少女リリカルなのはの」だと分かった。
だって

・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・

デバイスが店で売られていたから

まあそのことはおいといて俺は地上本部にはいった。

魔力量はAAAだった。

魔力光は黒色だった。

PT事件はまだ起こっていなかった。

まあ原作介入はしないで

平凡に暮らそうと思う

だって

あの魔砲怖いと思うし。

あっ、あとデバイスは

ガンブレードにした

ミッド式と古代ベルカ式とを組み合わせでできた。

なまえは「レオンハート」にした。

まあB JはFF8のスコールの服にしたけど

あと容姿はなぜか

DTBの黒だった。

このまま平凡に

過ごしていこうとおもう

資格はたくさん取ろうと

思う

あまり原作介入はしないでいきたい

No.0 (後書き)

やめて！

中二病だなんて言わないで

まあとりあえず頑張りますので皆さんよろしく。(。。(

しかし認めたくない

若さゆえの過ちという物を…………

……

シヤア風にいつてみました

それでは

See You Again

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5420n/>

魔法少女リリカルなのは～孤高の狼～

2010年10月9日02時19分発行